

自らの力で切り拓いていく集団

NDSでは、社員の能力を引き出すために、自己申告制や職能評価、目標管理など、多くの企業が行う制度や仕組みも取り入れています。

しかし、自己実現を重視するNDSにとって最も大切なことは、自己実現への動機付けがなされることだと平山さんは言葉を続けます。

「私は、OJT（職場内研修・・・On the Job Trainingの略）とこう言葉の造語である、OJSD（On the Job Self Developmentの略）を、社員一人ひとりに実践して欲しいと話します。これは、トレーニングを受けるという受動的ではなく、能動的な姿勢で仕事に取り

組むこと。会社が何かを与えてくれるのではなく、自分が会社に何

ができるのかを常に考え、自らが開発し判断しながら切り拓いてい

く『自力本願』の精神を持つということ

です。そしてもうひとつは目標と言えるほど明確でなくとも、憧れでもいいから自分の『夢』

を持つこと。これが、どんな荒波に揉まれても必ず収束することの

できる基軸となり、自己実現へと結びつくと思うのです。『NDS

に頼みたい』ではなく、『NDSの技術者の〇〇さんに頼みたい』。

そんな社員が増えることが、会社の成長へつながっていくと信じて

います」と結んでくださいました。

（企画課）

今月のまとめ

今回の取材先も、とても近

代的で特徴的な考え方をもち、理想を追い求めていく楽しさ（活気）

が感じられる組織だと感じました。

個人の自己実現（達成感）の結果が、組織の成果につながって

いくと言う考え方は、これからより重要になってきます。現在の日本

全体を覆っている閉塞感、福祉の業界にも蔓延しています。来年

行なわれる、介護保険制度の改定（単位見直し）・支援費制度の実施

など、今までの福祉の概念だけでは解決しない外部環境も、理由の一つでしょう。仕事の達成度以外

に目標を持たない職員が、このような外部環境の中で、つまずきや失敗（組織全体の結果を含む）を

すると、著しいモチベーション

（やる気）の低下を招きます。その仕事の結果や評価で、自分自身の

価値だけでなく、自分の存在そのものを否定されたら勘違いしてしまうのです。

これからは、組織の求心力を高めるためにも、この自己実現が重要

となってきます。求心力（報酬）

＝金銭（成果主義）＋エンプロイヤビリティ（個人の市場価値）の

向上と言われています。エンプロイヤビリティとは、記事中の「〇

〇さんに頼みたい」と同意語です。自己のスキルを向上し、より組織に、

地域に貢献できるという自己達成感を感じられる体制を構築することが望まれます。

ひと・ネットワーク 118

「知っている事のすくなさ」

シナリオ・ライター
中村勝雄



どんな旅行でも、ぼくの荷物は一つだけです。車イスの背中に背負わせるリュックしか持ちません。ちょっとした買い物から、二週間ほどの海外旅行まで、それは変わらない。食事さえ自分では出来ないのだから、大きな旅行バックを持つなど、最初から考えないというのが本当のところでしょうか。

だから旅行をする時のリュックの中身は、それこそ考えに考え抜いた必要なもので、無駄なモノは何一つない、と自信を持っていました。ところが、今年の1月にイギリスを旅したのですが、本当の事を知らなかったせいで、結局は不要だったモノがありました。それは車イスごと着られる大きなカッパです。

『霧のロンドン』というのが、僕の固定観念でした。シャーロック・ホームズが、雨の降るロンドンの街を歩いているイメージが、いつの間にかこびりついていました。だから真っ先にリュックにカッパを入れました。

しかしこの旅行中、カッパの出番は一度もなかったのです。知っているつもりでいた自分に笑ってしまいました。『真冬のロンドンに雨が降る』というこびりついていたイメージだけで勝手に判断し、調べもせず持っていったカッパは、それこそ荷物でした。

昨年応募した『パラダイス・ウォーカー』(※)という作品が、『第8回小学館ノンフィクション大賞』の優秀賞に入選してしまい、出版されたのですが、今まで一人旅をしたハワイや香港の話のほか、あえてトイレの問題などの苦労話も書き込んだ内容に、友人から「知らなかったよ」との感想をもらいました。そこには、友人のイメージとは大きく違うばかりがいたのかもしれませんが。

固定観念はだれもが持っているものなのだろうが、これからは、イメージに捕われることなく、フリーハンドで、車イスならではの楽しい旅を続けていこうと思います。

※小学館より1,500円(税別)で好評発売中です。

（「今月のまとめ」協力）(株)川原経営総合センター福祉経営指導一部
☎03-3289-0867 URL: <http://www.kawahara-group.co.jp/>